

同窓さふさ

第59号

2026年1月発行
(令和8年1月)

千葉県立匝瑳高等学校
同窓会事務局
〒289-2144 千葉県
匝瑳市八日市場イ1630
TEL. 0479-72-1541
FAX. 0479-73-6146
代表：大木 裕 信

同窓会報年1回発行☆各家庭に1冊配布☆最新情報はHPへ



匝瑳高校2年生がプロデュース 誕生！匝高カレー

匝瑳高校では生徒の多様な学びを支えるため、探究学習を推進しています。2年生個別探究では、地域の魅力発信を目的とした「カレープロジェクト」グループ17名が、特産品を使用したカレーを考案。地域商店やタイハイと連携してレトルトカレー商品化に取り組んでいます。

10月19日には、匝瑳市の市民まつり会場で試食会を実施しました(=写真)。2種類のルーを楽しめる試作品を100食準備、投票が多かったルーを商品化します。他にも販売のためのクラウドファンディング実施や、商店街への宣伝など、チームで挑戦を続けています。



定例総会開催 さん（高33）就任

令和7年6月22日、匝瑳高校会議室で定例総会が開催され、新会長の選出、6年度の活動報告・決算の承認、7年度予算・事業計画等が決定されました。

会長あいさつ 松下村塾と匝瑳高校

今日の同窓会の意味を考える



大木 裕信
(高33)

高杉晋作、久坂玄端、伊藤博文、山縣有朋、一度は耳にしたことがあるだろう幕末・明治という激動の日本史に生きた長州人たちである。そして、彼らを一つの言葉でくくるとすれば、それは「同窓生」ということになる。皆、吉田松陰が主宰した「松下村塾」の塾生であった。彼らの中には、幕末を見ることなく生涯を閉じた者もあれば、近代日本の礎づくりに元老として寄与し続けた者もいる。あの世と言うものがあるならば、彼らは再び師・吉田松陰の下、自らが命を懸けた国のあり方を、そして現在の日本の行く末を、若き塾生に戻って議論しているのではないだろうか。志を共にした同窓の士とはそういうものである。同窓会の会長を拝命してから、そんなことをぼんやりと考えている。

あの時代に彼らが為さんとしたことと、私たちの社会への関わりは比べる意

味もない。「今」を生きる私たちは、それぞれの場所で生活を営み、目の前の仕事をこなし、日々の暮らしをきちんとコントロールして生き続ける。市井の生活者として連綿と続くその努力が、実は地域を支え、社会に貢献することになる。匝瑳高校の卒業生は、現代社会におけるそういう存在なのだと思う。

かつて、匝瑳高校で学んだ私たちは、今や、万を超える同窓の士となり、多分野において社会に関わり、この国の営みに携わり続けている。そして、改めて考えている。多種多様な社会生活の場で現出し続けている全ての卒業生の途方もないエネルギー、それを繋ぎ止め、維持して発展させること、それをなし得る唯一の媒体こそ同窓会であるはずだと…。

「同窓の士」の思いやエネルギーを受け止め、母校との関係を築き、同窓生同士の絆もつなげていく、卒業しても母校や同窓生とずっと繋がってられる、そういう感覚を持てるような同窓会を構築していきたいと思っています。

今、この時代に、なぜ、何のために同窓会があるのか、その意味をしっかりと考え活動していくつもりです。会員の皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

令和7年度 役員

会長	大木 裕信 (高33) 新
副会長	伊藤 政利 (高34) 新次期会長
	中川 信秀 (高33) 新匝瑳会会長
	実川 俊一 (高21) 旭丘会会長
	根本 勝弘 (高14) 代鉾会会長
	伊藤 政利 (高34) 新横匠会会長
	川口 重則 (高33) 新多古町匝瑳会会長
	山崎 文彦 (高25) 新京葉支部会長
	前林 和彦 (高26) 新匝東会会長
	小久保雅宏 (高33) 新干潟支部会長
	熱田 篤志 (高29) 新野栄支部会長
	椎名 重基 (高18) 光支部会長
	工藤 博孝 (高11) 四街道支部会長
監事	鈴木 敏夫 (高27) 新
	鎌形 健 (高34) 新
総務部長	平山 儀幸 (高33) 新
文化部長	飯島 美恵 (高17) 新
体育部長	伊藤 功 (高33) 新
会報編集委員長	平山 儀幸 (高33) 新
事務局長	宇野 典男 (高30) 新
会計	須郷 秀和 (高58) 新
書記	青澤 晴美 (高32) 新
顧問	澁谷 義範 (高37) 校長
	梶原 昌朗 全日制教頭
	石井 俊正 定時制教頭
	石塚 千晶 事務長
参与	加瀬 博夫 (高32) 新従来の方々に加え

同窓会の定例総会は毎年6月の第4日曜日に開催しています。
※令和8年度は6月28日に開催します。



令和7年度同窓会 新会長に大木裕信

令和7年度 匠瑛高等学校同窓会 一般会計予算

(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

収入の部	合計	7,830,000 円
支出の部	合計	7,830,000 円
差引残高		0 円

令和6年度 匠瑛高等学校同窓会 一般会計決算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

収入の部	合計	4,317,820 円
支出の部	合計	2,928,055 円
差引残高		1,389,765 円

収入の部

(▲印：減、単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
前年度繰越金	1,389,765	1,494,528	▲ 104,763	前年度から繰り越し
会 費 収 入	4,000,000	2,000,000	2,000,000	さふさ58号・59号発行後の会費収入
入 会 金	636,000	564,000	72,000	全日制207名 定時制5名
繰 入 金	0	1,500,000	▲ 1,500,000	京葉銀行スーパー定期
寄 付 金	1,800,000	60,000	1,740,000	さふさ59号広告・寄付(会費)
雑 収 入	4,235	4,472	▲ 237	名簿売上、預金利息
収入の部計	7,830,000	5,623,000	2,207,000	

収入の部

(▲印：減、単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
前年度繰越金	1,494,528	1,494,528	0	
会 費 収 入	2,000,000	773,000	▲ 1,227,000	現金での納入(4名)を含む
入 会 金	564,000	561,000	▲ 3,000	全日制182名 定時制5名
繰 入 金	1,500,000	0	▲ 1,500,000	特別会計から繰り入れ
寄 付 金	60,000	1,472,885	1,412,885	寄付(飯匠会・高19・高33)・さふさ広告
雑 収 入	4,472	16,407	11,935	利子(ゆうちょ銀行)
収入の部計	5,623,000	4,317,820	▲ 1,305,180	

支出の部

(▲印：減、単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
会 議 費	500,000	500,000	0	総会・文化部・支部総会
事 務 費	300,000	200,000	100,000	事務通信費・印刷費
旅 費	60,000	80,000	▲ 20,000	会務旅費(学校/会長)
慶 弔 費	30,000	30,000	0	役員等
振込手数料	80,000	33,000	47,000	会費振込手数料
会報発行費	3,600,000	3,300,000	300,000	印刷費・発送費
補 助 費	1,000,000	1,000,000	0	母校教育活動への補助
H P 管理費	169,840	169,840	0	ホームページの管理
予 備 費	290,160	310,160	▲ 20,000	
特別会計へ	1,800,000	0	1,800,000	定期預金または定額預金
支出の部計	7,830,000	5,623,000	2,207,000	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差引残額	備 考
会 議 費	500,000	356,438	143,562	総会・支部総会
事 務 費	200,000	89,712	110,288	事務通信費・印刷費
旅 費	80,000	57,000	23,000	会務旅費(学校/会長)
慶 弔 費	30,000	10,000	20,000	役員等
振込手数料	33,000	7,407	25,593	会費振込手数料
会報発行費	3,300,000	1,628,525	1,671,475	印刷費・発送費・原稿依頼(同窓会負担分)
補 助 費	1,000,000	609,133	390,867	母校教育活動への補助
H P 管理費	169,840	169,840	0	ホームページの管理費
予 備 費	310,160	0	310,160	
特別会計へ	0	0	0	
支出の部計	5,623,000	2,928,055	2,694,945	

特別会計

(単位：円)

	令和7年度	令和6年度	備 考
前年度繰越	10,054,170	10,054,084	
支 出 の 部	0	0	一般会計へ
収 入 の 部	1,800,000	0	一般会計より
次年度繰越	11,854,170	10,054,084	

特別会計

(単位：円)

科 目	収 入	支 出	備 考
一般会計へ	0	0	
定期預金受取利息	86		京葉銀行
定期預金預け入れ		86	
合 計	86	86	

P	F	E	D	C	B	A	クラス
栗飯原	伊藤	伊藤	多田	伊藤	鈴木	吉野	氏 名
羅 夢	来 実	陸	博 道	七 海	孝 太 郎	栄 城	

同窓会幹事
(全日制：第77回／定時制：第71回)
令和6年度卒業し、同窓会幹事
となった方々は次のとおりです。

財産目録

(▲印：減、単位：円)

		令和6年3月31日	令和7年3月31日	差 額
一般会計	現金	393,361	46,073	▲ 347,288
	ゆうちょ銀行 当座預金	204,841	30,434	▲ 174,407
	ゆうちょ銀行 通常貯金	896,326	1,313,258	416,932
	一般会計 合計	1,494,528	1,389,765	▲ 104,763
特別会計	京葉銀行 スーパー定期	5,054,084	5,054,170	86
	ゆうちょ銀行 定額貯金	5,000,000	5,000,000	0
	特別会計 合計	10,054,084	10,054,170	86
総 資 産		11,548,612	11,443,935	▲ 104,677

令和7年度 事業計画

(自 令和7年6月22日 至 令和8年6月27日)

本部関係	事業内容	会 場
7.6.22	定例総会	匠瑤高校会議室
7.9.5-6	母校文化祭（蔦陵祭）	補助金支出
7.9.	第1回総務部会	応接室
7.11.	第2回総務部会	応接室
8.2.6	新年幹事会	梅田家
8.3.	全日制同窓会入会式(高78回)	同窓会長祝辞 体育館
	定時制同窓会入会式(定72回)	同窓会長祝辞 教室
8.4.	第3回総務部会	西城館
8.5.	幹事会	西城館
8.6.	ホームページ更新	

体 育 部	事業内容	会 場
7.7.	第1回体育部会	
7.9.	第2回体育部会	
7.11.18	第25回シニアゴルフ大会	久能カントリークラブ
8.1.	第3回体育部会	
8.4.	第4回体育部会	
8.5.20	第30回親睦ゴルフ大会	総成ゴルフクラブ
8.6.	体育部会引継式	

文 化 部	事業内容	会 場
7.7.15	第1回文化部会	西城館
	第2回文化部会	西城館

会 報	事業内容	会 場
7.8.	第1回会報編集委員会	応接室
7.10.	第2回会報編集委員会	応接室
7.11.	第3回会報編集委員会	
7.12.	さふさ59号発行	

令和6年度 事業報告

(自 令和6年6月23日 至 令和7年6月21日)

本部関係	事業内容	会 場
6.6.23	定例総会	匠瑤高校会議室
6.7.6	母校文化祭（蔦陵祭）	
6.11.26	幹事会	西城館
7.2.1	新年幹事会	梅田家
7.3.4	全日制同窓会入会式(高77回)	同窓会長祝辞 体育館
7.3.5	定時制同窓会入会式(定71回)	同窓会長祝辞 体育館
7.5.8	総務部会(高31・高32・高33・高34・高35)	応接室
7.6.5	幹事会	西城館
7.6.	ホームページ更新	

体 育 部	事業内容	会 場
6.7.	第1回体育部会	小見川東急ゴルフクラブ
6.9.	第2回体育部会	小見川東急ゴルフクラブ
6.10.17	第24回シニアゴルフ大会	100名参加 小見川東急ゴルフクラブ
7.2.27	第3回体育部会	ゴルフクラブ成田ハイッラー
7.4.24	第4回体育部会	ゴルフクラブ成田ハイッラー
7.5.26	第29回親睦ゴルフ大会	99名参加 ゴルフクラブ成田ハイッラー
7.6.	体育部会引継式	

文 化 部	事業内容	会 場
6.7.	第1回文化部会	中止
7.5.	第2回文化部会	中止

会 報	事業内容	会 場
6.9.6	第1回会報編集委員会	応接室
6.11.15	第2回会報編集委員会	応接室
6.11.30	さふさ特別号打ち合わせ	応接室
6.12.	第3回会報編集委員会	メールで確認
	第4回会報編集委員会	メールで確認
7.1.	さふさ特別号編集委員会	メールで確認
7.4.	さふさ58号・特別号発行	

創立100周年事業に係る特別会計

創立100周年記念事業期成会の解散にあたり、創立100周年寄付金の残余金（21,188,276円）を創立90周年記念教育助成事業の残余金（3,767,625円＋解約利息1,659円）とまとめて、（1）創立100周年記念「教育助成事業費」（2）創立100周年記念「教育環境整備事業費」とし、その管理を期成会から同窓会に委託することとなりました。

第9回期成会（令和7年3月15日付）

1 教育振興助成事業特別会計予算

収入の部

科 目	予算額	摘 要
繰入金	10,000,000	100周年記念事業及び90周年教育振興助成事業より繰入
奨学金返金	20,000	
その他	1,000	預金利息
計	10,021,000	

支出の部

科 目	予算額	摘 要
第1期事業費	1,000,000	
教育充実費	400,000	情報教育・理数教育・国際理解教育の充実
学力向上対策費	150,000	
部活動活性化費	150,000	
奨学助成費	200,000	大学進学者対象奨学金(50,000円×4名)
定時制振興費	100,000	定時制生徒の教科書代等
繰越金	9,021,000	第2期から第10期事業費へ
計	10,021,000	

- ・本特別会計の予算は、教育振興のための教育充実・学力向上対策・部活動活性化・奨学助成及び定時制振興に充てるものとする。
- ・令和7年度から令和16年度までの各年度をそれぞれ第1期から第10期とし、1期につき100万円とする。

2 教育環境整備事業特別会計予算

収入の部

科 目	予算額	摘 要
繰入金	14,957,560	100周年記念事業より繰入
その他	1,440	預金利息
計	14,959,000	

支出の部

科 目	予算額	摘 要
教育環境整備事業費	3,500,000	教育環境整備事業(令和7年度)
繰越金	11,459,000	
計	14,959,000	

- ・本特別会計の予算は、匠瑤高等学校の教育環境・設備の充実に充てるものとする。
- ・なお、このうち5,000,000円を次期周年行事の準備金として確保しておくものとする。
- ・具体の使途については、同窓会長と匠瑤高等学校長とで協議して決定し、直近の同窓会総会において事後報告を行う。

東国ゲートウェイさふさの復活

紙上講演



桂 右女助 師匠 (高33)

総会終了後、恒例の基調講演が行われました。今年は趣向を変え、梅田勝之さん(高33 / 桂右女助)による落語形式での高座講演。紙面に紹介します。

る自治体があるとは知らなかったので驚き、調べてみたら、匝瑳市も旭市も銚子市も香取市もしているではないか……。私が匝瑳高校に進学する契機となった「多古中学校舎」開校五十周年にあたるのも運命と捉えて応募し、令和七年四月より隊員活動を始めた。

ミッションは何かと言えば、観光まちづくり。で、私は「タコをハブにするツアー」なる動画を制作した。正確には、多古が千年以上前から房総のハブとして機能してきたのを認識してもらうツアー、である。

シンボルに選んだのは、成田山新勝寺の御本尊不動明王。あのお不動様は京都より海路でやってきて、匝瑳郡尾垂浜に上陸した。栗山川に入りそこなつたのだと想像される。川の南西側は匝瑳郡じゃなく、つまり直轄地ではなく、せめて北東側に座礁したかったんじゃないかな？

栗山川を遡り多古まで進むと川の西側(成田方面)も匝瑳郡になるのを、多古がハブだった説の傍証に用いてい

る。そんな具合に、椿の海へ行く東進、香取の海へ行く北進、と紹介したわけだ。

ここにはポイントが二つある。一つは、観光プランを作る際に目的地化を目指す点、もう一つは近隣市町との関係を重視する点。

無理やり目的地になろうとして箱モノを作り、建設費と維持費で破綻した自治体もある。無いものを数えるのではなく有るものを活かす、それが近隣市町を利することになっても、巡り匝瑳(めづ)って返ってくるのを信じるしかない。そしてその方針を是とすれば、該当自治体のアドバースや協力を求めざるを得ない。まず人脈を築かざるを得ない。

そのパートナーになつて欲しいのは、もちろん二年遅れで今年千葉県編入百五十年を迎えた東部三郡市だ。この地域は、人口減という共通の悩みを抱えた同士でもある。地域おこし協力隊受け入れ条件を満たしているのが、幸か不幸かその証左と言えよう。

東にある九十九里からの水路ハブ多胡は、空港拡張によつて西からの空路ハブ多古

に生まれ変わろうとしており、その成否は、三郡市創生にかかっている。同時に、三郡市の一員として役に立ちたいし、活用して欲しいとも願っている。東国開拓の魁となつた『さふさ』ネットワークの復活こそ、目的地に辿り着く橋だと確信している。

では、復活の象徴として匝高界限で何かできないか……。

できるとは言わないが、有望な企画はある。香取神宮に祖神摂社として鎮座する匝瑳神社の本宮建立だ。全国ニュースになるのは確実！

同一神とされる老尾神社の場所は、六世紀初頭に物部小事が開拓した東国の役所だった説が有力で、万一の時に籠る砦用の丘(匝高)の近くを選んだのかも知れない。一部学説の通り香取神宮が東北進出の拠点、鹿島神宮が前線基地だったなら、その祖神に据えられるのも納得できよう。

これだけの由緒を誇る、東国全体に貢献した神の社を建立する資格と土地を持つ地域などそうそうない。僭越を弁えつつ、さらに拙案を。

新たなパワースポットの創

生を目指し、現在の社名・御祭神はそのままだに、物部小事を『さふさ明神』として合祀するのは如何であろう。

費用を心配する方が多数おいでのことと拝察する。間違いないく多額になりそう。しかし考えて頂きたい。伊勢神宮は二十年毎の建て替えで、華美に流れぬ質素な佇まいゆえ威厳を保っている。物部氏やその氏神を祀る神社は伊勢神宮を守る立場、匝瑳神社も大きく豪華にする必要はない、否、伊勢神宮より質素にするのが地元民の矜持だ。全国の香取神社氏子の皆様に寄付を募れば不可能ではあるまい。なんとたつて親だもの。

尚、香取神宮の御祭神『経津主大神』みたいにフツが付くのは物部系の神様である。伊勢以外で神宮を名乗れるのは香取と鹿島だけと仰る方がいるけれど、平安時代の延喜式の中の話、当初は伊勢神宮と物部氏の氏神「フツノミタマノオオカミ」を祀る石上神宮しかなかった。

——大望を小事に託す——素敵な字並びだと思いませんか？

創立百周年祝賀会で何か話せ、と依頼がきた。昼の式典は相応の方にお願ひしたし、酒の出る宴席は誰も聴かない惧れがあるからアイツでいいんじゃないか、まあそんなところだろう。

それでも同窓生に会えば里心が湧く。そこへ地域おこし協力隊募集の情報が飛び込んできた。なんと郷里の多古町である。千葉県で募集してい

支部の話題

同窓会各支部では、各地区で特色のある活動を行っています。支部総会では、各支部からの依頼を受けて、同窓会長、校長、事務局長などが参加しています。

京葉支部の活動報告

令和7年3月29日(土)、

ホテルプラザ菜の花で幹事・役員会が開かれ、令和7年度の事業がスタートしました。

5月17日(土)、京成ホテルミラマレーロズルームにおいて、ご来賓に澁谷義範校長先生、加瀬博夫同窓会長、宇野典男同窓会事務局長、渡邊順一期成会会長をお招きし、会員を含む50名参加のもとに総会が開催されました。前年度の事業及び会計報告、令和7年度の事業計画及び役員・幹事交替の案件いずれも承認され、長年会長としてご尽力いただいた石井稔氏に代わり山崎文彦前幹事長が会長に就任。渡辺敏明幹事長、事務局は高井邦夫事務局局長ほか小林由紀子・小関正吉・山崎静江の4名が、監事は石毛康彦氏(15回卒)と石井和美氏(16回卒)の新体制がスタート

トしました。

議事終了後、国保匝瑳市民病院医療連携室長で地域医療部長を兼務される齋藤学氏により「ふるさと匝瑳の地域医療」と題した講演が行われました。齋藤先生は匝瑳高校の45回卒業生で、沖縄県浦添病院や徳之島徳洲会病院等の離島・僻地医療の経験を踏まえ「国内外を問わず離島や僻地でも一人で戦える医師を育てる」という理念のもとに「離島・僻地研修プログラム」を開発し、その先進地ともいえるオーストラリアクイーンズランド州と提携を結ぶなど、医療人材の育成に取り組んで



講演する齋藤氏

多古町匝高会、総会を開催

令和7年8月31日(日)多古町内の「釜屋支店」にて、令和7年度多古町匝高会総会が開催されました。

来賓として今年度同窓会長となられた大木裕信様、当会の会員でもある匝瑳高校校長の澁谷義範様にご臨席いただき、高8回～高35回まで総勢32名での総会となりました。大木会長からは挨拶の中で参加人数が多いことにお褒めをいただきました。会議では、会務・会計の報告のあと役員が改選され、会長は飯田正佳会長から川口重則副会長に引き継がれ、副会長、監事などの役員が選任されました。

総会後の懇親会では、毎年参加の方も初めての方も、普段は重責を担っている方も悠々自適の方も、同窓生として和気あいあいと笑顔のあふれる会となりました。会の終盤では全員で匝瑳高校の校歌を歌いあげ、締めは恒例の内藤久義元会長のエールとなり、盛会のうちにお開きとなりました。

人と人との縁をつなぐ同窓会の楽しさを、ぜひ若い世代の方にも繋いで行きたいと感じました。

川口重則(高33)

野栄支部総会を開催しました

野栄支部匝高同窓会の総会が、8月30日に野手浜の「丸仙」にて開催されました。

来賓として、大木裕信会長(高33)・澁谷義範校長(高37)のご臨席を賜り、事業及び会計報告・役員改選を行い、熱田篤志さん(高29)が新会長に選出されました。

野栄支部の役員任期は2年であり、選出された新役員は、令和7・8年度の役員となります。

吉田光好(高29)

おられ、現在は国保匝瑳市民病院を拠点にした在宅医療地域連携モデルを「そうさモデル」として強化・普及させようとして尽力されています。野球に熱中した高校時代から現在に至るまでの紆余曲折を経て新しい地域医療システムの実現に邁進する齋藤学先生の熱い思いに感動し、参加者から大きな拍手が送られました。懇親会では新行寺実さん(19回卒)率いる「なぎさ懐メロ楽団」の演奏を聴き、和気藹々の雰囲気の中、校歌斉唱で閉会となりました。

9月17日(水)、久能カントリー倶楽部でゴルフ大会が開かれました。45人の参加者は晴れ渡った秋空の下、美しく整備されたコースを回って気持ち良い汗をかき、表彰パーティーに臨みます。パーティー会場には会員から提供された多古米やお酒、キャリーケースなど豪華な賞品が数々並び、優勝した萩原英俊さん(15回卒)をはじめ受賞者一人ひとりに山崎会長から賞品が手渡されました。母校の益々の発展と皆様のご健勝を祈念申し上げ、今後



優勝した萩原さん(左)と会長

も京葉支部の活動にご協力・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

山崎静江(高22)

第24回匝東会（東京支部）総会報告

初夏の気配が漂う令和7年
4月12日（土）、アルカディ



匝東会総会の参加者たち

ア市ヶ谷（私学会館）において第24回匝東会総会が58名の参加者のもと盛大に開催された。今年の総会は同窓会活動を活性化させ総会の魅力を高めようと会の後半に新たな試みが盛り込まれた。

森幸男匝東会副会長（高17回）の司会進行で須郷隆雄会長（高17回）の挨拶、続いて加瀬博夫同窓会長（高32回）、澁谷義範学校長（高37回）、渡邊順一期成会会長（高21回）が祝辞を述べられた。

第1部総会に先立ち、物故者へ黙祷を捧げ、須郷会長の活動報告、宮崎晴可常任顧問（高15回）の会計報告、大友総一郎会計監事（高13回）の監査報告と続いた。新役員人事では、会長交代と新幹事導入による若返り案が提出され、満場一致で承認された。

前林和彦新会長（高26回）から就任の挨拶があった。

第2部講演会は、八木雅之様（高17回）が「我が教育人生」と題して講演された。先生の歩んでこられた教育人生

を振り返られ、大きな転機になった4つの分岐点を中心に語られた。丁寧な時にユーモアを交えながら先生のお人柄がにじみ出る講演になった。

第3部懇親会は、98歳になられる太田昭吉大先輩（中17回）の澆刺とした乾杯スピーチでスタートした。新たな試みの第1弾は同好会活動の紹介。4つの同好会の活動内容と今後の予定が紹介され、新会員の募集も行われた。

続いての第2弾は自己PRタイム。自分が取り組んでいる趣味や仕事について情報を発信し、参加者に刺激を与えて一緒に活動したりする契機にしようコーナー。石橋幸一さん（高18回）が長らく絵画に携わって来られた経験や熱い想いを語られた。佐藤和江さん（高27回）は日々の感動を絵と文章で表現する葉書の絵日記について作品を展示しながら得られる喜びなどを語られた。

初参加の伊藤みさ子さん（高15回）、森田恵美子さん（同）、日高重美さん（高27回）、杉岡邦夫さん（高30回）からテーブルスピーチがあり、総

令和7年 各支部総会状況

日付	支部名	会場
4.12	匝東会	アルカディア市ヶ谷
5.17	京葉支部	京成ホテルミラマーレ
6.7	西城会（匝陵会中央支部）	吾妻庵
6.21	横匝会	富士屋
6.21	匝陵会	吾妻庵
—	匝陵会 豊和支部	
7.5	匝陵会 匝瑳支部	内山屋
—	四街道支部	
8.23	干潟支部	嘉儀屋
8.30	野米支部	丸仙
—	旭匝会	
8.31	多古町匝高会	釜屋支店
—	匝陵会 吉田支部	
11.1	光支部	吾妻庵（横芝）

会参加の経緯や総会への期待などが述べられた。

新たな試み第3弾は交流タイム。年齢が離れた同窓生が交流を深めるため席を移動して話をする時間が設けられた。会場のあちこちで会話の輪ができた。

恒例のお楽しみ抽選会は、太田大先輩から純米酒と麵つゆが、宮野先輩から焼売が賞品として進呈され、他に多古米も用意された。宇井野猛さ

ん（高29回）、宮澤裕子さん（高27回）の司会のもと、岩崎理香さん（高33回）のお手伝いで抽選が進められた。お目当ての賞品が当たり歓喜の声を上げる方もいらした。

匝中校歌と匝高校歌を声高らかに合唱した後、全員揃って記念写真に納まった。匝東会の益々の発展と同窓各位のご健勝、そして来年の再会を祈念して散会となった。

前林和彦（高26）

学校だより

〓母校の〓を
お伝えします

令和6年度卒業生の進路状況

国公立大学12名、私立大学多数合格！

令和6年度卒業生のうち、多くの生徒が第一志望合格に向けて挑戦を続けました。

国公立大学は、茨城（3）、埼玉（1）、千葉（3）、静岡（1）、茨城県立医療（1）、群馬県立女子（1）、千葉県立保健医療（1）、東京都立

（1）の計12名が合格。私立大学では東京理科（1）、青山学院（1）、学習院（2）、中央（4）、法政（2）など延べ287名が合格しました。

近年の入試傾向の変化によって、総合型選抜や学校推薦型選抜の受験が拡大されており、令和6年度は例年以上に年内での受験が増えました。多様な受験方式への対応として職員一丸となって進路支援を実施しています。また、基礎学力を問う総合型選抜も拡大しており、早期からの受験に向けた取り組みがより大切になります。入試変化に合わせて、進路支援も過渡期を迎えているため、第一志望合格という一人一人の目標を個別に支えていく体制を整えていきます。

（進路指導主事 八木裕樹）

卒業生の進路一覧（実人数）

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
国公立大	12	18	9
私立大	138	153	150
短大	4	2	6
専門学校	13	19	32
公務員	6	6	8
大学校	1	0	0
留学	0	0	0
民間就職	2	2	0
予備校等	6	10	6
総計	182	210	211

令和7年度 教職員名簿（全日制・定時制）

教科	職名	氏名	卒業回
全日制			
校長		澁谷義範	高37
教頭		梶原昌朗	
国語	教諭	伊藤政利	高34
		飯森秀樹	
		伊藤好江	
		津幡尚子	
		川崎春佳	
		門倉美波	
		生城山文	
		麻生夏代	
		齋藤義弘	
		齋藤翔希	高71
地歴公民	教諭	青澤晴美	高32
		宇井三男	
		畔蒜賢一	
		高橋務	
		高橋直人	
		都島涼楓	
		高橋由紀子	
		田村公孝	
		堀江克浩	高34
		地井賢一	
数学	教諭	野本貴志	
		正角和浩	

教科	職名	氏名	卒業回
数学	教諭	城之内清茂	高35
		津嶋康徳	
		八木裕樹	高59
		石橋真	
		齋藤英世	
		木内俊夫	高33
		石原守	
		宇野典男	高30
		渡久山朝一	高35
		渡邊幸雄	高36
理科	教諭	中村八栄子	
		来栖真吾	
		須郷秀和	高58
		上辰俊広	
		菊地黄	高72
		向後伸志	
		村井笑子	
		金杉恭尚	高51
		岩本伽奈	
		石田泰之	
保健体育	教諭	越川恭伸	
		伊東謙二	
		吉田直樹	
		大久保陽	
音楽	教諭	船本悠里	

教科	職名	氏名	卒業回
美術	教諭	大村知空	
書道	教諭	鈴木恵介	
英語	教諭	矢部敬子	高42
		仲條秀和	高53
		高根わか子	
		園山里佳	
		橋本悠暉	
		菊地有紗	
		西坂里衣那	高73
		田中高行	
		塚本雅之	
		高根恒	
家庭	教諭	大坪晴美	
		菅生隆	
		加藤綾子	
		石金康恵	
		大山桃子	
		掛川純怜	
		中村桂子	
		濱田裕香里	
		濱邊等	
		姜寅星	
中国語	特別非常勤	金美成	
		松田里沙	
		伊藤アンジ	
		大島麻美	
		エリース・フィッシャー	
		ALT	
		西岡浩史	
SC	会計年度		

教科	職名	氏 名		卒業回
SSW	会計年度	向 後	信 子	
事務長		石 塚	千 晶	
副主査		飯 山	昌 伸	
主 事		加 瀬	陽 人	
		松 本	史 枝	
特別業務職員		竹 内	豊	
		竹 内	正 巳	
		椿	君 夫	
定 時 制				
教 頭		石 井	俊 正	
国語	教 諭	多 田	達 子	
国語/書道		高 森	沙弥香	
地歴公民		大 木	啓 至	
数学		竹 蓋	大 樹	
理科		蒔	哲	
保健		星	光	
英語		卯 月	博 幸	
		朝 日	惣一郎	
養護教諭		檜 木	弓 子	
情報	非常勤	田 中	豊 明	
外国語相談員		石 神	貴 子	
		室 生	林 乃	
主 事		若 海	航 平	

阿部建設株式会社

代表取締役 阿部典義（高18回）

本社／〒289-2504 千葉県旭市ニの528番地
TEL 0479(62)1221 FAX 0479(63)7171
関東支店／〒260-0002 千葉県千葉市中央区旭町 24-8
TEL 043(225)3730 FAX 043(225)4850
住宅事業部／旭ミサホーム／〒289-2504 千葉県旭市ニの2119-1
TEL 0479(63)7633 FAX 0479(63)7644
干潟リサイクル工場／〒289-0501 千葉県旭市清和乙 662
TEL 0479(68)3420 FAX 0479(68)4756
URL：http://www.abeken.co.jp

地域の皆さまへ
健康と笑顔をお届けします

毎日薬局

本社：匝瑳市八日市場イ 2411
http://www.mainichi1954.com

校長あいさつ

「進学重視型総合学科」としての歩み

同窓会の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動に対し格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。



校長
澁谷 義範

さて、本校は昨年十一月、創立百周年を迎え、記念式典を盛大に挙行いたしました。当日は、同窓会の皆様をはじめ、歴代の教職員、保護者、地域関係者、行政や教育関係機関の方々にご臨席いただき、誠に

意義深い節目の時を共にすることができました。式典の実現に向けては、長きにわたりご尽力くださった多くの方々の力添えがあつたことと改めて実感しております。特に、同窓会の皆様には、記念事業の企画・

「地域」をめぐり、「探究」で逞く、生徒の個性

匝瑳高校総合学科では週2時間、「探究」の時間を確保し、2年生では個別の興味関心に基づく「個別探究」を実施しています。

本年度は地域食材でレトルトカレーをつくるという「匝高カレープロジェクト」(＝表紙)、タイハイ株式会社と連携し、地域食材を世界に広めるための「冷凍弁当プロジェクト」や、千葉科学大学やイオン旭おひさまテラスと連携して、地域の小学生向けのキャリア教育講座を展開する「夢プロジェクト1000」などが行われています。

匝高生の学びにつながる「探究」の種をお持ちでしたら、是非、匝瑳高校まで、ご連絡ください。積極的に外部と連携した探究によって、世の中に新しい価値を生み出せる人材を育成できるよう体制を整えてまいります。

(教頭 梶原昌朗)

運営、また寄付活動を通じて多大なるご支援を賜りましたことに、心より御礼を申し上げます。匝瑳高校が歩んできた百年の歴史は、まさに同窓生一人ひとりの努力と誇りによって築かれたものと深く感じております。

一方で、創立百周年という大きな節目を迎えた今だからこそ、私たちは課題にも目を向けなければなりません。それは、同窓会組織を支える人材の高齢化であります。これまで長きにわたり献身的に活動してくださった世代の方々のおかげで、本校と地域との絆は力強く保たれてきました。しかし、その担い手が限られつつある現状に鑑みると、次代を担う若い世代が同窓会活動へ一歩を踏み出すことの重要性を痛感いたします。同窓会は、母校とのつながりを深めるとともに、世代を超えて交流を広げ、地域を支える大きな力となる存在です。今後の百年を展望するにあたり、同窓会の組織基盤を確かなものとしていくことが急務であると考えます。

現在、匝瑳高校は「進学重視型総合学科」として新たな歩

みを進めております。幅広い学びの選択肢を用意しながらも、進学に向けた学力の伸長を重視し、生徒一人ひとりの進路希望を実現する教育活動に力を注いでおります。同時に、地域の歴史や文化、産業と深く関わる学習を通して、生徒がふるさとに誇りを持ち、将来にわたり地域社会の担い手として羽ばたいていくことを目指しています。地域に根差した進学校としての使命を果たすことこそ、次の百年に向けての本校の責務であると受け止めております。

同窓会の皆様におかれましては、これまでも折に触れて母校を温かく支えていただきました。どうか今後とも、変わらぬご厚情とご支援を賜りますとともに、若い世代の同窓生が組織の一翼を担い、母校と地域の未来を共に創り上げていくようお力添えをお願い申し上げます。

結びに、本校に学んだ全ての同窓生の益々のご健勝とご活躍を祈念するとともに、同窓会の発展と母校匝瑳高校の栄栄を心から願い、ご挨拶いたします。

～匝瑳高校出身の経営者の皆様へ！～

匝瑳市では
企業版ふるさと納税 よろしくお願いします！
を募集しています！

- 10万円から寄附可能
- 寄附額の最大9割が税軽減
- 市広報誌等で企業様を紹介

まずはお問合せ下さい！
TEL:0479-73-0081
E-mail:k-senryaku@city.sosa.lg.jp

匝瑳市企画課 菱木 照仁(高55)

ハリキリ戦隊 ソーサマン

代表取締役社長 品質管理責任者 **鈴木 正一郎** (高29)
SUZUKI SHOICHIRO

SUZUKI STEEL STRUCTURE INC

鈴木鉄興株式会社

鋼構造物工事業(Hグレード)
一級建築設計事務所

1級建築士
WES (IIW-IWE) 国際資格
WES特別級

〒289-2152 千葉県匝瑳市松山994-5
TEL 0479(72)1105 FAX 0479(72)1143
設計直通 TEL 0479(70)1208
E-mail suzuki@suzuki-str.com
携 帯 070-4064-0002
URL http://www.suzuki-str.com

同期の話題

同期が集う同級生の話題が「同窓さふさ」に寄せられました。
「同窓さふさ」では身近な同期の集まりや活動の情報をお待ちしています。

匠高18回卒

F組クラス会

真夏を思わせる、7月13日（日）昨年4月13日（土）に引き続いての匠高18回卒、F組クラス会が、千葉市内ホテルポートプラザ千葉に於いて男8名・女6名計14名の参加により開催されました。



18回F組クラス会参加者たち

我々団塊世代・22年生まれが喜寿を迎え、また母校も創立百周年を迎える年に当たり：もう一度集まろうか：ということになり今度の集まりとなりました。

我々の担任、鳥飼顕照先生のもと2年・3年と大変思い出に残るご指導でありました。

我々は、卒業後幾星霜それぞれが人生の荒波を乗り越える中、やがてF組からは3名の誇れる友人が生まれしました。石橋忠良君が紫綬褒章（JR技術部門）・宮内秀君が瑞宝双光章（気象庁）・所一規くんが瑞宝双光章（保護司）の栄誉に浴された次第です。

後年、鳥飼先生から賜った言葉「すべては生徒のために：」を思い出しました。

当日は、会場内のどこからか（鳥飼先生からの）：みんな良くがんばったね：との声が聞こえ、感激の後散会をしました。

三橋 聡（高18）

17回卒G組クラス会



17回G組クラス会の参加者

仲秋の令和7年10月17日（金）、西千葉の鮎割烹みどりに集い、17回卒G組クラス会を11年半ぶりに開催しました。

53名いたクラス仲間は、物故者11名、体調不良などもあり、参加者は16名でしたが、卒業後60年、数え80歳の傘寿という記念すべきクラス会となりました。

クラス担任の塚本武吉先生（102歳没）と11名の物故者の名を読み上げ黙とうし、各自3分以内とした近況報告も5分を超える者続出で、留まることを知りませんでした。

最後に校歌「桜花咲き散るかげに」と「高校三年生」を合唱し、集合写真を撮り、5年後は「参加者は半減だろう」と言いつつも、元気に再会できることを確認し合い別れました。

須郷隆雄（高17）

高27回卒業50周年同窓会に100名参加

次に創立50周年という貴重な経験をする事ができた年代である。

令和7年6月21日（土）にホテル日航成田において、卒業50周年同窓会が総勢100名の参加を得て盛大に開催された。



G組有志によるマツケンサンバ

同窓会は、鶴之沢代表幹事の挨拶に続いて、当日お越し頂いた恩師、B組担任の林先生、E組担任の向後先生、G組担任の井上先生への花束贈呈が行われ、先生方からごあいさつと近況報告を頂いた。

その後、当日のサプライズ

として、G組有志による「マツケンサンバ」が披露され、会場を大いに盛り上げた後に歓談に入った。
8年ぶりの同窓会というところもあり、久々に顔を合わせる仲間も多く、時間の経つのも忘れ、高校時代の思い出話や近況報告に花を咲かせていた。

久々の校歌斉唱を全員で行った後、中締めとなったが、その後開催された2次会には50名もの参加があり、今回の同窓会での再会を約して、大盛況のうちに閉会となった。

太田和利（高27）

お悔やみ申し上げます

ご遺族もしくは関係者からご連絡をいただいた方です。
(令和7年11月30日受付分まで)
会員の訃報について、事務局まで情報をお寄せください。

◆旧職員◆ 若梅繁(高16)	令和6年12月30日	飯田陽通(高5)	令和7年1月4日	鈴木重信(定昼4)	令和7年2月25日
◆会 員◆ 齋藤操(中14)	令和7年4月1日	佐藤和男(高5)	令和7年1月28日	鎌形眞澄(高9)	令和6年11月
勝又一郎(中15)	令和6年9月4日	日色輝男(高5)	令和7年6月4日	向後(椿)弘(高9)	令和7年1月9日
石毛久義(中16)	令和6年9月4日	佐久間作衛(高6)	令和7年3月8日	伊藤清(高10)	令和6年9月4日
千本松和徳(中21)	令和7年3月22日	椎名信雄(高6)	令和3年3月1日	来栖亘(高10)	令和6年12月27日
土屋敬徳(中21)	令和6年12月28日	和田昭男(高6)	令和6年9月6日	鈴木和彦(高17)	令和6年11月14日
土屋正(中22)	令和6年11月20日	松本博(高7)	令和7年3月	竹内(鈴木)玲子(高17)	令和6年11月8日
布施正信(併2)	令和6年11月3日	布施(山崎)玉喜(高7)	令和7年9月14日	長房直(高19)	令和5年9月27日
大関正己(高2)	令和6年9月7日	及川輝夫(定昼3)	令和5年2月26日	山村雅法(高20)	令和6年12月31日
伊藤進(高3)	令和6年7月19日	山崎和雄(定夜1)	令和5年10月26日	越川俊雄(高21)	令和6年9月9日
飯田幸雄(高4)	令和7年1月14日	磯部昂夫(高8)	令和6年2月2日	小高清图(高25)	令和6年10月5日
大木喜好(高4)	平成31年2月6日	大木勝之進(高8)	令和7年2月17日	伊藤進(高26普)	令和7年1月14日
島田方義(高4)	令和6年4月29日	越川三郎(高8)	令和7年2月19日	鈴木高良(高26普)	令和6年5月27日
	令和7年5月26日	日色日出夫(高8)	令和7年2月19日	行木正文(高29普)	

ご逝去の連絡をいただいた方のうち、掲載の確認がとれた方について掲載いたしました。
同窓会のHPから「転居」・「逝去」の連絡が出来ます。
出来るだけこちらからのご連絡をお願いします。



体育部 親睦ゴルフ大会の開催



11月18日(火)久能カントリークラブにて、第25回親睦シニアゴルフ大会を76名の参加で盛大に開催することができました。ご参加いただいた皆様には、感謝申し上げます。

なお、令和8年5月20日(水)第30回親睦ゴルフ大会をPGM総成GC(成田市西和泉)において開催する予定です。当日はプレー後のパーティーも予定しております。

多くの同窓生の皆様の参加をお待ちしております。

体育部長 伊藤 功(高33)

ご覧ください 同窓会ホームページ

匝瑳高校同窓会のホームページをご存知ですか？皆さんの『住所変更』や『物故情報』の連絡もHP内のフォームから送信できるようになりました。『匝高の今』は、匝瑳高校のHPとリンクしています。最近の母校の様子をご覧になれます。アクセスしてみてください。



匝瑳高同窓会

検索

★おめでとうございます★

◆瑞宝双光章

伊藤 裕美 (高22)
諸持耕太郎 (高23)
平山 孝雄 (高24)

※受章(賞)についての情報を事務局までお知らせください。

国道126号 駅前交差点

八日市場
駅前ホール

匝瑳市八日市場イ113
TEL 0479-73-5321

株式会社 荒井

http://www.ekimaehole.co.jp

野栄総合支所前通り東

野栄ホール

匝瑳市野手2235
TEL 0479-67-5353

高13回
荒井 淳一



眠りの専門店

わたしん

肩コリ・腰痛でお悩みの方は わたしん まくら Q 検索

〒289-2516 千葉県旭市口の658番地
Tel 0479-62-0234 Fax 0479-63-9521

